

ドコモの駐車場アプリ「Smart Parking Peasy」が アイテックの既存コインパーキングでも利用可能に ～Peasy で利用できる駐車場が約 500 車室拡大予定～

株式会社 PKSHA Technology (以下、PKSHA)と株式会社 NTTドコモ(以下、ドコモ)は、ドコモが提供する駐車場アプリ「Smart Parking Peasy®」(以下、Peasy[ピージー])から、Peasy 専用機器がないコインパーキングの予約と精算ができるサービスを、2021年1月25日(月)から開始します。

PKSHA は駐車場のデジタル化に向け、子会社である株式会社アイテック(以下、アイテック)を通じ全国の駐車場にセンサー機器を展開しています。同社のロックレス駐車場機器を導入しているコインパーキングを対象として、まずは東京・大阪エリアの約 70 か所の駐車場から順次導入します。

Peasy は、駐車予定 30 分前からの事前予約や、駐車料金のキャッシュレスでのお支払い、駐車場の混雑状況の確認が可能です。アイテックは PKSHA の画像検知アルゴリズムやソフトウェアを用いたロックレスの駐車場機器ソリューションを展開しています。

PKSHA とドコモが共同開発した API を利用することで、アイテックの駐車場機器を導入しているコインパーキングで新たに Peasy が使用可能となり、Peasy 対応駐車場数が全国で約 500 車室増加予定となり、Peasy ユーザーの選択肢が大きく広がります。



これまで駐車場運営事業者が Peasy を導入する際には、Peasy 専用機器を取り付けた専用車室を確保する必要がありましたが、この度アイテックのロックレス駐車場機器と Peasy が API 連携することで、専用機器と専用車室の用意が不要※で Peasy を導入することができるようになります。アイテック機器を設置する駐車場の事前予約・料金精算の手段が新たに追加されることで、運営事業者、利用者双方の利便性の向上が見込まれます。

今後は、ナンバープレート認証を活用した Peasy の利用開始操作や、Peasy 利用可能駐車場のエリア・規模拡大などで、利用者の利便性向上をめざします。

2 社はこれからも、駐車場のデジタル化を見据え、互いの ICT やアルゴリズム活用の強みを生かし、新しい駐車場事業の経営、運営形態の提案を通じて、MaaS 時代の自動車移動を支える駐車場業界全体の DX 推進とモビリティサービスの高度化に寄与してまいります。

※ 今後、対応するアイテックのロックレス駐車場機器を導入済みの駐車場運営事業者は、既存のコインパーキングでも Peasy からの予約、キャッシュレス精算対応が可能になります。アイテック、ドコモの双方への申し込みが必要になります。一部、連携対応外の機種がございます。

*「Smart Parking Peasy」は株式会社 NTT ドコモの登録商標です。

【駐車場運営事業者お問い合わせ先】

株式会社 NTT ドコモ:info-peasy-ml@nttdocomo.com

株式会社アイテック 広報担当:info@i-tech-corp.co.jp

本件に関する報道機関のお問い合わせ先	
PKSHA Technology 広報担当 contact@pkshatech.com	NTTドコモ イノベーション統括部 企業連携担当 TEL:03-5156-1083

アイテックの対応車室及びアプリ利用操作のイメージ

アイテックのロックレス駐車場機器対応車室イメージ

Peasy 対応している車室のナンバー認識ポールには Peasy のロゴシールが貼られています。



アイテックのロックレス駐車場機器対応車室のナンバー認識ポール

Peasy 対応している車室のナンバー認識ポールには図のような Peasy のロゴシールが貼られています。



Peasy アプリ経由での利用操作イメージ

